令和8年度 第3回 味生小学校 学校運営協議会 報告

令和8年9月18日（金）18:30～20:30

場所：摂津市立味生小学校 運動場

本年度第3回学校運営協議会は、あじふ小ファンクラブ主催の「手持ち花火大会」を兼ねて実施しました。今回は、これまで協議してきた「地域と学校がともに行動するコミュニティ・スクール」を、実際の交流を通して深める機会となりました。

1．これまでの協議を具体的な活動へ

第1回・第2回の協議会では、学校の現状や課題を共有するとともに、学校と地域が子どもたちのためにできることを考え、ともに行動していくことを大切にしてきました。

第2回では、手持ち花火大会を多世代が交流できる地域行事として育てていくことを確認しました。今回は、子どもたちや保護者、地域の皆さんと楽しい時間を共有することを通して、学校と地域のつながりを深めました。

2．手持ち花火大会を通じた多世代の交流

当日は、子どもたちをはじめ、保護者や地域の皆さんなど、100名を超える方が集まりました。

少しずつ日が暮れる中、子どもたちは友だちや家族と手持ち花火を楽しみました。親子で火を囲む姿や、地域の方とことばを交わす姿も見られ、学校にゆったりとした交流の時間が生まれました。

手持ち花火の後には、みんなで打ち上げ花火を鑑賞しました。子どもも大人も一緒に夜空を見上げ、夏の終わりの思い出をつくることができました。

3．学校運営協議会委員からの声

参加した委員からは、次のような感想が寄せられました。

・「子どもたちも大人も笑顔が見られてよかった」

・「地域の方と交流できてよかった」

こうした声からも、子どもたちのための活動が、大人同士の交流や地域のつながりを深める機会にもなったことがうかがえます。

同じ場所に集まり、一緒に楽しみ、ことばを交わすことは、地域の「顔の見える関係づくり」につながります。今回の花火大会は、学校を核として、世代を超えたつながりを育む機会となりました。

4．今後の取組に向けて

これまでの協議会で大切にしてきた「背伸びをしすぎず、小さな成功を積み重ねていこう」という思いを、今回の活動につなげることができました。

今後も、話し合いと実践を重ねながら、学校・家庭・地域がともに子どもたちの成長を支える取組を進めてまいります。

準備から当日の運営までご尽力いただいたあじふ小ファンクラブの皆様、そしてご参加いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。